

上下水道事業評価(令和2年度)

担当課

上下水道総務課

1 事業情報

実施方針	IV 下水道事業の経営の健全化	施策目標	1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	施策	② 適正な下水道使用料の検討
------	-----------------	------	-----------------------	----	----------------

2 事業評価の概要

項目	内容							
施策目標	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。							
施策	今後、人口の減少や節水機器の普及などによる下水道使用料(収入)の減少、施設の老朽化に伴う更新費用(支出)の増大が想定されます。今後も引き続き、経費の削減や維持管理に努めつつ健全な下水道経営を実現するため、適正な経費回収率などを指標とした下水道使用料について検討します。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>類似団体及び県内事業者等必要に応じ対象事業体を抽出し、下水道使用料の調査・分析を行います。</li> <li>経費回収率を比較、分析し適正な下水道使用料を検討します。</li> </ul>							
期間	令和2年4月	～	令和3年3月					
予算額 決算額	予算額			決算額			執行率	
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	0	0	0	0	0	0	
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	0	0		0			
人件費	1,975			1,975			100%	

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	0千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	-		
進捗状況	中核市及び県内事業者の下水道使用料及び経費回収率に関する情報を収集しました。			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況	中核市及び県内事業者の下水道使用料及び経費回収率に関する情報を収集し、比較、分析を行いました。			
事業達成度	B 予定どおり成果を上げた			
事業達成度 C～Eの理由				

5 指標

指標	R1	R2	R3	R4
指標名				
算出式・根拠				
指標名				
算出式・根拠				
指標名				
算出式・根拠				

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	B 予定どおりできた	説明責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	B 予定どおりできた
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	B 予定どおりできた	組織学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。	B 予定どおりできた

7 総評価

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
B 予定どおり成果を上げた	企業会計移行後の財政収支を把握し、経費回収率等の経営指標を基に、適正な下水道使用料の検証を行います。	現状維持で継続